

# 「2019 (R1) 高大連携理科実験」 ～数理探究科2学年

8月21日(水)長崎県立大学シーボルト校にて、数理探究科2年生が高大連携理科実験を行いました。当日は「卵のゲル化とテクスチャー」と「ラットの解剖とDNAの検出」の2班に分かれ実習を行いました。「卵のゲル化とテクスチャー」班は、様々な調理方法で数種類の茶わん蒸しやプリンを作り、味や食感の違いを比べました。「ラットの解剖とDNAの検出」班はラットを解剖・観察した後、臓器からDNAの抽出・観察を行いました。

数理探究科は、自然科学に興味を持っている生徒が多く、今回の実習は生体の構造や機能、身近な食品と化学との関連を深く学び取ることができた貴重な機会となりました。

